

使い分けや逆引きは[逆引きプラグイン](#)参照

良さそうだったので調べてみたリストです。

[annotate_models](#)(テーブル構造をモデルにコメントとして挿入)

[acts_as_versioned](#)(モデルのバージョンング、過去のデータの内容に戻せる)

[acts_as_paranoid](#)(削除フラグ対応、いわゆる理論削除)

[acts_as_breadcrumbs](#) [プラグイン](#)(Modelからパンクズリストを作る)

[active_form](#) [プラグイン](#)(ARモデル以外の場合にもバリデーションを使える)

[SafeERB](#) [プラグイン](#)(HTMLエスケープし忘れたときに警告を出す)

[acts_as_commentable](#) [プラグイン](#)(モデルにコメント付けが可能になる)

[acts_as_ordered_tree](#) [プラグイン](#)(acts_as_treeにpositionでの表示順指定)

[acts_as_favorite](#) [プラグイン](#)(お気に入りのモデル)

[MinusMOR](#) [プラグイン](#)(RJSの拡張?というか、RJSからRuby構文を取ったもの、とても書きやすい)

[default_order](#) [プラグイン](#)(デフォルトのorderを指定)

以下は良さそうだけど、まだ調査してないモノのリストです。

ちょっと便利だから入れと系(詳しくは調べてない、必要ならこの名称でググってみてください)

Exception Notifier(nilなどで例外が発生したらメールで通知)

acts_as_searchable(HyperEstrailerで全文検索)

acts_as_searchable_with_similarity(全文検索+類似検索)

composite_primary_keys(ARで複合キーを扱う)

ActiveCrypto(カラムの暗号化を透過的に扱う)

riff(同じモデルのインスタンス間の差を取る)

enforce_column_limits(最大文字数バリデーションを自動で行う)

Spatial Adapter(PostGISを扱えるようになる、位置情報やるなら必須)

settings(アプリケーション全体で使うような設定値を扱える)

rails_pdf(railsからPDFを生成)

upload_progress(アップロード時のプログレスバーを表示)

ar_fixtures(テスト用のDBのデータを、実在のDBのデータから生成する)

history(セッションにアクセス履歴(URL)を保存しておく)

output_compression(Railsからの応答をgzip圧縮する)

acts_as_threaded(BBSのスレッドのようなモデルを1回で取得する)

acts_as_network(snsのようなユーザ間の連携をモデリングできる)

acts_as_most_popular(特定カラムを出現頻度が高い順にn個取ってくる)

CAPTCHA(書き込み時に画像の内容を入力させるロボットはじきを付ける)

acts_as_voteable(投票機能)

validates_email_format_of(RFC 2822準拠のメールアドレス)

mail-queue(ARをメールキューに見立ててcronなどからキックする)

Token Generator(MD5を使ってトークンを作る機能をmixinする)

acts_as_countable(使われた数(ページビューなど)をカウントする)

Acts as Feeder(RSSを生成する)

mimetype-fu(ファイルのバイナリを読んでMIME Typeを検出する???)

LiveValidation(ブラウザ上でリアルタイムバリデーションを行う)

enum_fu(ARに疑似enum機能を追加する)

acts_as_list(並べ替えやソート機能)

[acts_as_habtm_list](#)(並べ替えやソート機能を関連先によって制御)

[acts_as_tree](#)(スレッド式BBSのようなツリー構造のモデルをサポート)

[Lipsiadmin](#)(ExtJS2.0を使ったscaffold?)

[acts_as_sluggable](#)(/articles/show/76-the-valueのようにurl_forで生成するURLを人間に読みやすい物に変える。てかアクセス解析時には必須だよ)